

# 米国に駐在員

## 事業化調査を実施

古河電工産業電線は北米での事業展開を検討している。7月に同じ古河電工グループで電装部品やワイヤハーネスの販売や設計などを手掛けるアメリカ・フルカワ・インクのアトランタ事務所のスペースを借り、日本人社員1人を派遣した。電

線関連事業での事業化調査(FS)を進める。松本社長は「規模の大きさや電線産業の収益率の観点から、米国は我々の市場としても有望」と期待する。今後は古河電工産業電線の技術を生かせる提携先の模索など、さまざま調査を進める。

